

【開講日】平成30年6月7日(木)

はる 三鷹サテライト教室

文学

三鷹

301028

# 志賀直哉『赤西蠣太』を読む

かき た  
かき た さざえ  
—— 蠣太と小江の恋の顛末 ——

受講料 (振込額)	4,500円				
必携テキスト	——				
講座概要	曜日	木曜日		日程  6月7・14・21日	
	時間	13:00～14:30			
	回数	全3回	定員		50名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	元本学客員教授 <b>星野 晃一</b> (ほしの こういち)				
	昭和11年東京に生まれる。早稲田大学第一文学部卒業。城西国際大学教授を経て、武蔵野大学客員教授(2010年3月まで)。著書に『室生犀星—幽遠・哀惜の世界』(明治書院)、『室生犀星何を盗み何をあがなはむ』(踏青社)、『室生犀星—創作メモに見るその晩年』(踏青社)、『犀星句中游泳』(紅書房)、編著『新生の詩』(愛媛新聞社)、『室生犀星文学年譜』『室生犀星書目集成』(以上、共編・明治書院)、『室生犀星未刊行作品集』全6巻(共編・三弥井書店)、『集英社国語辞典』(共編・集英社)、『多田不二来簡集』(共著2015.8紅書房)など。				
内容	志賀直哉作品の中で唯一の時代小説である「赤西蠣太」を取り上げます。 この作品の鑑賞を中心において、その周辺、山本周五郎作「樅の木は残った」、歌舞伎の「伽藍先代萩」などの世界を逍遥する予定です。さらに、これを描いた映画「赤西蠣太」や志賀直哉と映画とのかかわりなどにも注目したいと思っています。				
	① 6月7日: 「赤西蠣太」を読む 1 ② 6月14日: 「赤西蠣太」を読む 2 ③ 6月21日: 歌舞伎、映画などとのかかわり方をみる				

世界の幸せをカタチにする。  
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

お問い合わせ TEL 042-468-3222  
FAX 042-468-3211

開室日: 月～金曜日 9:30～18:00  
土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20  
www.musashino-u.ac.jp

# 武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

**三鷹三菱ビル 6・7 F**  
(三菱東京UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。  
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。